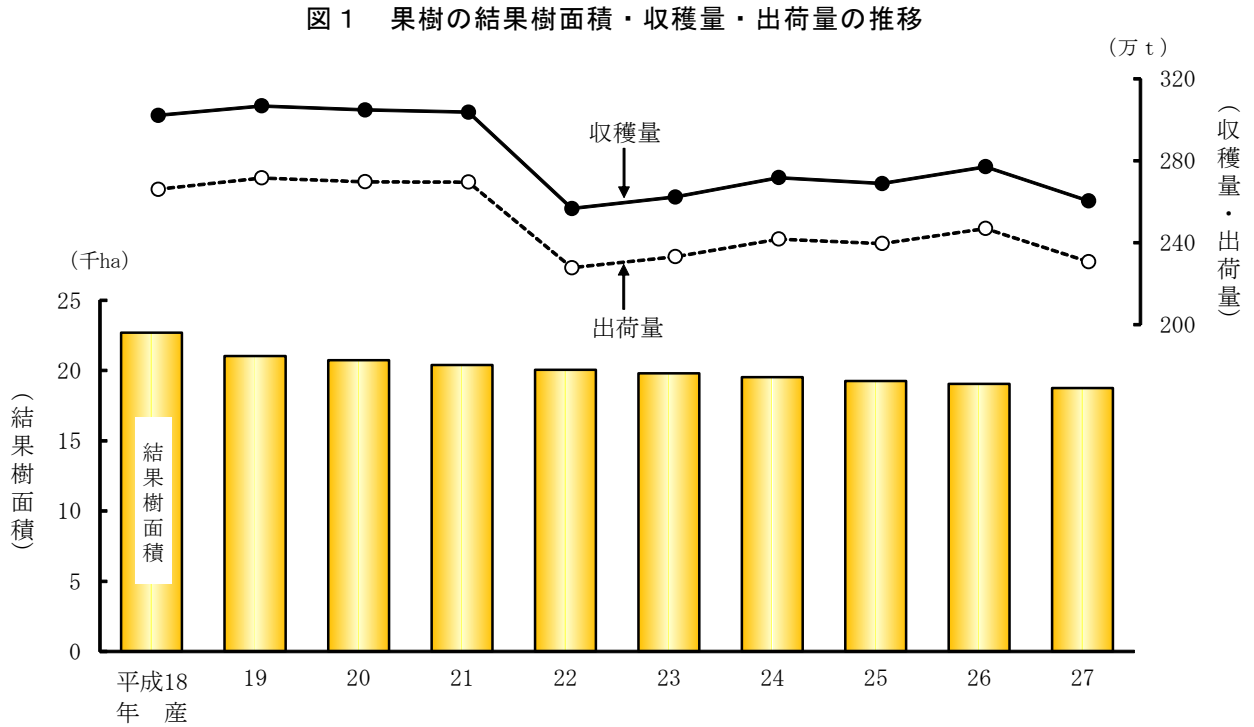


調査結果の概要

1 平成27年産果樹の結果樹面積・収穫量・出荷量の動向

平成27年産果樹（14品目）の結果樹面積は18万7,500haで、前年産に比べ2,900ha（2%）減少した。収穫量は260万3,000t、出荷量は230万6,000tで、前年産に比べそれぞれ16万7,000t（6%）、16万3,000t（7%）減少した。



注：1 平成19年産から、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジの調査を廃止したことから、平成18年産までの計は18品目の合計であり、平成19年産以降の計は14品目の合計である。
 2 パインアップルは、沖縄県の数値である。
 3 パインアップルは、収穫面積である。

表1 平成27年産果樹の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積 ha	10a当たり 収量 kg	収穫量 t	出荷量 t	3) 対前年産比			
					結果樹 面積 %	10a当たり 収量 %	収穫量 %	出荷量 %
1) 計	187,500	...	2,603,000	2,306,000	98	nc	94	93
みかん	42,200	1,840	777,800	683,900	97	90	87	85
りんご	37,000	2,190	811,500	727,700	100	100	99	100
日本なし	12,400	1,990	247,300	227,700	97	94	91	91
西洋なし	1,510	1,930	29,200	25,700	99	120	120	120
かき	20,800	1,160	242,000	198,600	98	103	101	100
びわ	1,400	255	3,570	2,900	97	82	79	79
もも	9,690	1,260	121,900	111,400	98	91	89	89
すもも	2,880	740	21,300	18,600	99	96	96	95
おうとう	4,440	408	18,100	16,300	100	96	95	96
うめ	15,900	616	97,900	85,000	98	90	88	88
ぶどう	17,100	1,060	180,500	165,200	99	97	95	95
くり	19,800	82	16,300	11,800	98	77	76	74
2) パインアップル	310	2,470	7,660	7,500	103	105	107	108
キウイフルーツ	2,090	1,330	27,800	23,800	97	90	88	88

注：1)は、14品目の合計である。
 2)は、沖縄県の数値である。また、結果樹面積は収穫面積である。
 3)のみかんは、果実数が多くなる年（表年）と少なくなる年（裏年）とが交互に発生する現象（隔年結果）が顕著であり、平成27年産は表年であることから対前年産比については前の表年（平成25年産）と行った。

2 品目別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量

(1) みかん

ア 結果樹面積

結果樹面積は4万2,200haで、前年産に比べ700ha(2%)減少した。
 なお、前の表年である平成25年産に比べると1,500ha(3%)減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,840kgで、平成25年産に比べ210kg(10%)下回った。
 これは、着果数が少なかったことに加え、11月から12月にかけての高温・多雨の影響により腐敗果が発生したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は77万7,800t、出荷量は68万3,900tで、平成25年産に比べそれぞれ11万8,100t(13%)、12万500t(15%)減少した。
 都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が21%、愛媛県が16%、静岡県が13%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図2 みかんの結果樹面積及び収穫量の推移

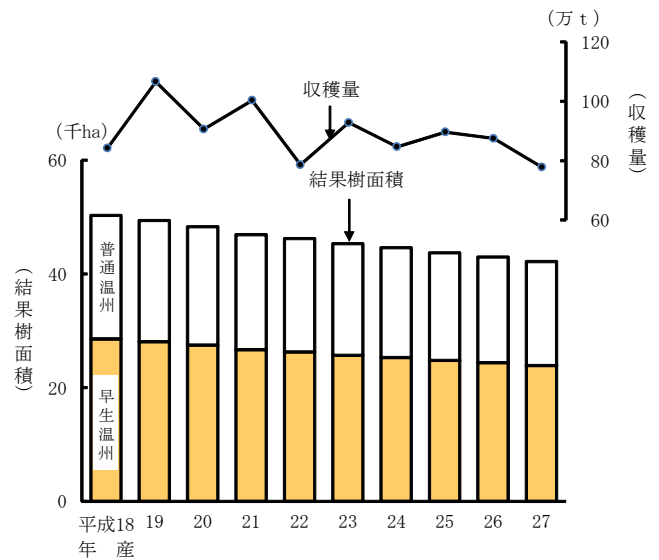
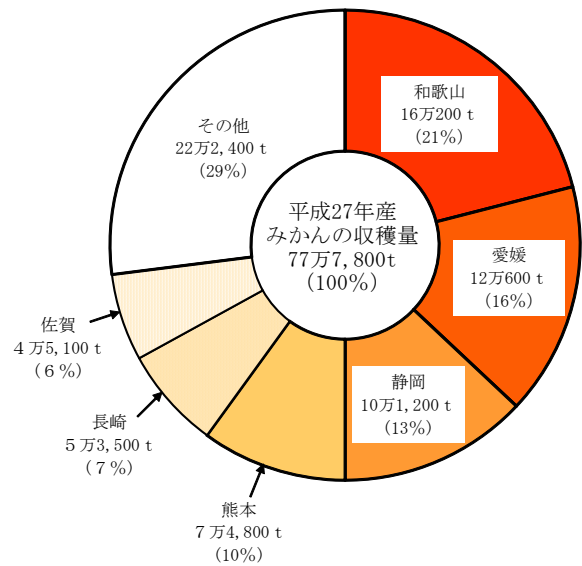


図3 みかんの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表2 平成27年産みかんの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	対25年産比				
			実数	割合		結果樹面積	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%	%
みかん	42,200	1,840	777,800	100	683,900	98	97	90	87	85
早生温州	23,900	1,930	462,100	59	415,800	98	96	92	89	88
うち極早生みかん	7,410	1,890	140,100	18	126,900	96	94	96	91	90
ハウスみかん	457	4,810	22,000	3	20,900	95	89	100	89	89
普通温州	18,300	1,730	315,700	41	268,100	98	97	87	83	80

注：平成27年産は表年であることから、統計結果の対比については、結果樹面積は前年産(平成26年産)及び前々年産(平成25年産)と、10a当たり収量、収穫量及び出荷量は前の表年である前々年産(平成25年産)と行った。

(2) りんご

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万7,000haで、前年産並みとなった。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,190kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は81万1,500tで、前年産に比べ4,800t(1%)減少し、出荷量は72万7,700tで、前年産並みとなった。

都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が58%、長野県が19%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図4 りんごの結果樹面積及び収穫量の推移

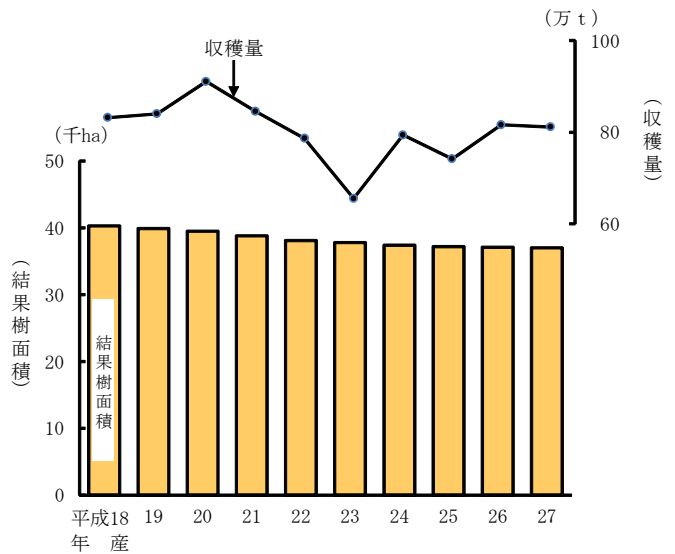
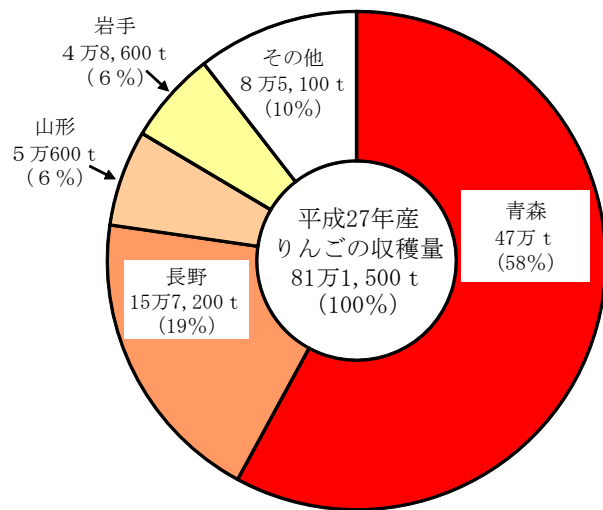


図5 りんごの都道府県別収穫量



注： 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表3 平成27年産りんごの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量(全国)

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	対前年産比			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
りんご	37,000	2,190	811,500	100	727,700	100	100	99	100
うちふじ	19,100	2,250	430,600	53	387,500	99	100	99	99
つがる	4,820	1,860	89,700	11	79,300	99	99	98	98
ジョナゴールド	2,620	2,150	56,300	7	51,200	98	101	99	99
王林	2,930	2,100	61,400	8	54,800	98	104	102	101

(3) 日本なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万2,400haで、前年産に比べ400ha（3%）減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,990kgで、前年産に比べ120kg（6%）下回った。

これは、開花期の天候不順の影響により着果数が減少したこと、台風による落果があったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は24万7,300t、出荷量は22万7,700tで、前年産に比べそれぞれ2万3,400t（9%）、2万2,000t（9%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、千葉県が13%、茨城県が11%、栃木県、福島県及び鳥取県がそれぞれ8%、長野県が6%となっている。

図6 日本なしの結果樹面積及び収穫量の推移

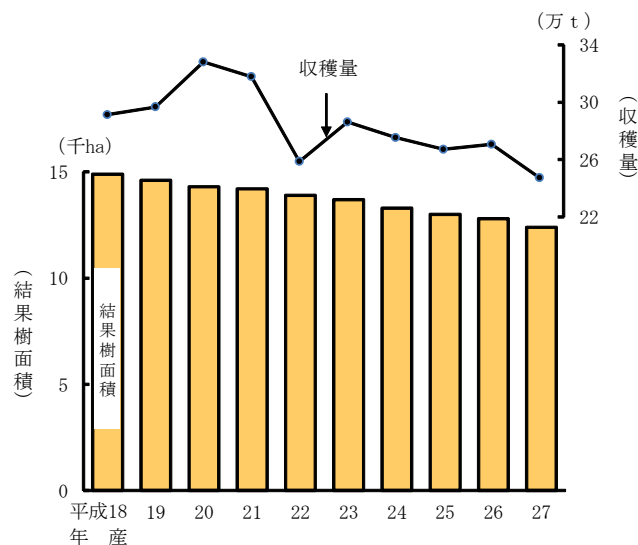


図7 日本なしの都道府県別収穫量

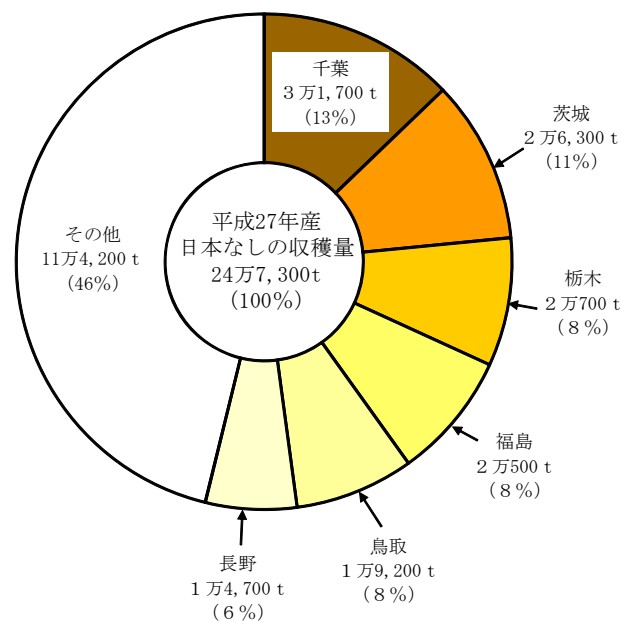


表4 平成27年産日本なしの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
日本なし	12,400	1,990	247,300	227,700	97	94	91	91

(4) 西洋なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,510haで、前年産に比べ10ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,930kgで、前年産に比べ320kg（20%）上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ着果数が多かったこと、生育期間の適度な降雨により果実の肥大が良好だったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万9,200t、出荷量は2万5,700tで、前年産に比べそれぞれ4,800t（20%）、4,300t（20%）増加した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図8 西洋なしの結果樹面積及び収穫量の推移

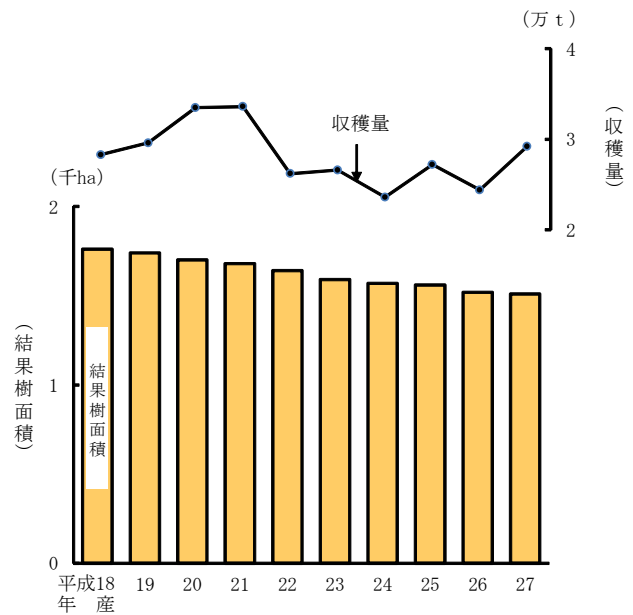


図9 西洋なしの都道府県別収穫量

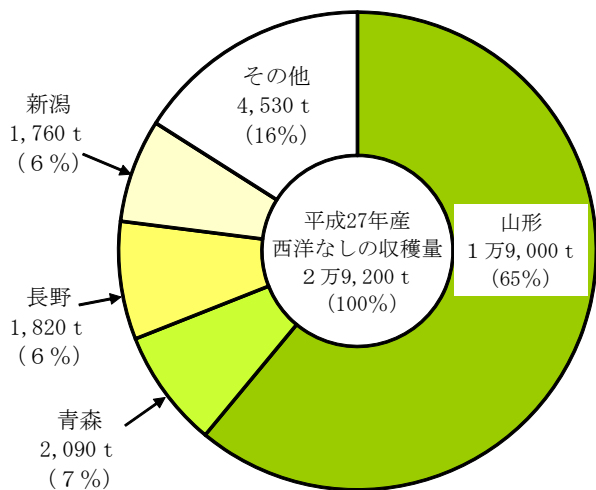


表5 平成27年産西洋なしの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西洋なし	1,510	1,930	29,200	25,700	99	120	120	120

(5) かき

ア 結果樹面積

結果樹面積は2万800haで、前年産に比べ500ha（2％）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,160kgで、前年産に比べ30kg（3％）上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は24万2,000tで、前年産に比べ1,400t（1％）増加し、出荷量は19万8,600tで、前年並みとなった。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が21％、奈良県が13％、福岡県が8％、愛知県が7％となっており、この4県で全国の約5割を占めている。

図10 かきの結果樹面積及び収穫量の推移

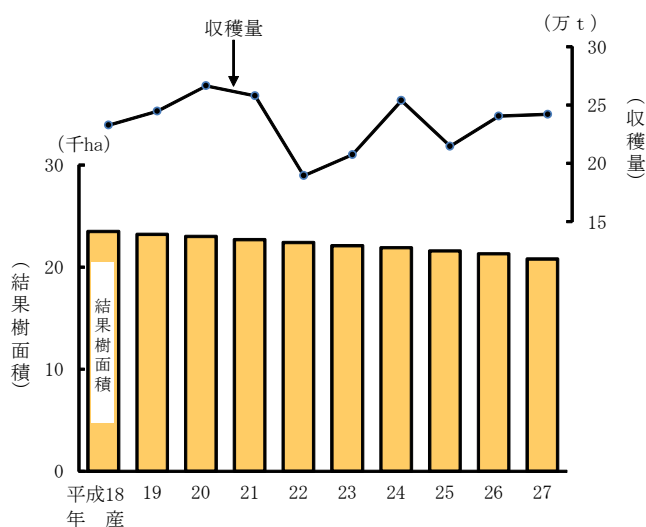
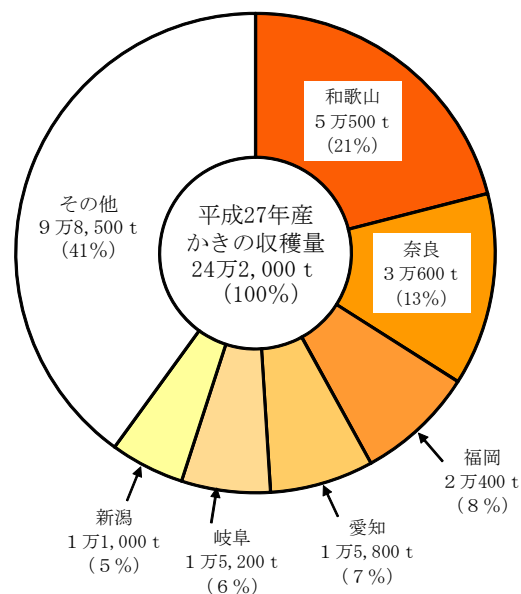


図11 かきの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表6 平成27年産かきの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
かき	ha	kg	t	t	%	%	%	%
	20,800	1,160	242,000	198,600	98	103	101	100

(6) びわ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,400haで、前年産に比べ50ha（3%）減少した。

これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は255kgで、前年産に比べ56kg（18%）下回った。

これは、長崎県等において日照不足の影響により花芽が不足し、着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は3,570t、出荷量は2,900tで、前年産に比べそれぞれ940t（21%）、760t（21%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、長崎県が29%、千葉県が15%となっており、この2県で全国の約4割を占めている。

図12 びわの結果樹面積及び収穫量の推移

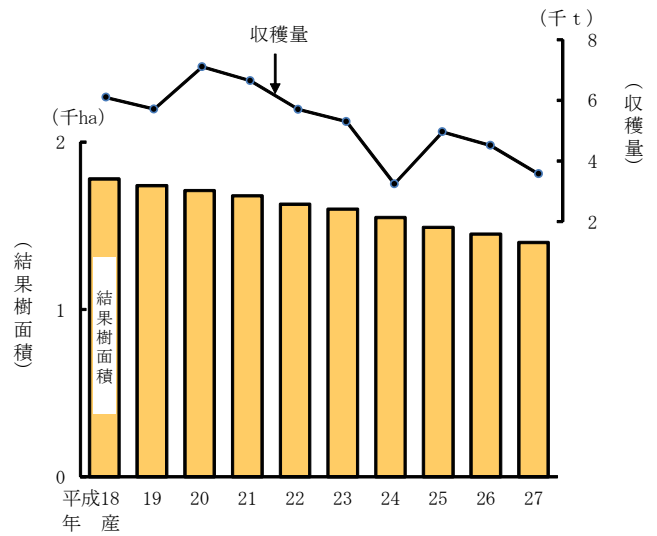


図13 びわの都道府県別収穫量

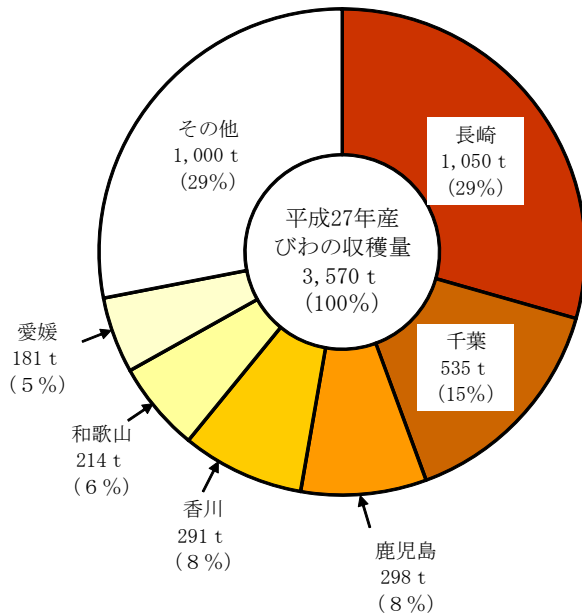


表7 平成27年産びわの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
びわ	1,400	255	3,570	2,900	97	82	79	79

(7) もも

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,690haで、前年産に比べ160ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,260kgで、前年産に比べ130kg（9%）下回った。

これは、開花期の天候不順の影響により着果数が減少したこと、生育期の高湿・多雨の影響により裂果及び落果があったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は12万1,900t、出荷量は11万1,400tで、前年産に比べそれぞれ1万5,100t（11%）、1万4,000t（11%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が32%、福島県が22%、長野県が13%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図14 ももの結果樹面積及び収穫量の推移

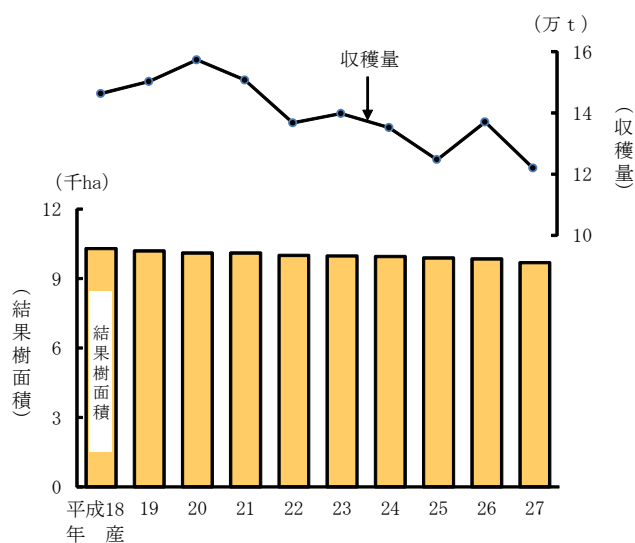
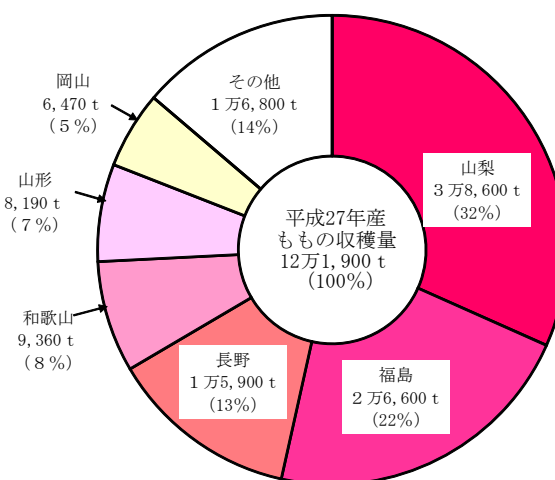


図15 ももの都道府県別収穫量



注： 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表8 平成27年産ももの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
もも	9,690	1,260	121,900	111,400	98	91	89	89

(8) すもも

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,880haで、前年産に比べ20ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は740kgで、前年産に比べ29kg（4%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万1,300t、出荷量は1万8,600tで、前年産に比べそれぞれ1,000t（4%）、1,000t（5%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が32%、長野県が15%、和歌山県が11%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図16 すももの結果樹面積及び収穫量の推移

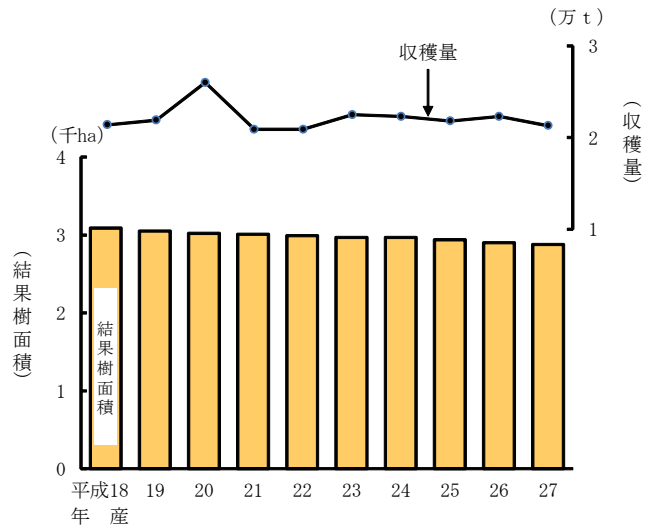


図17 すももの都道府県別収穫量

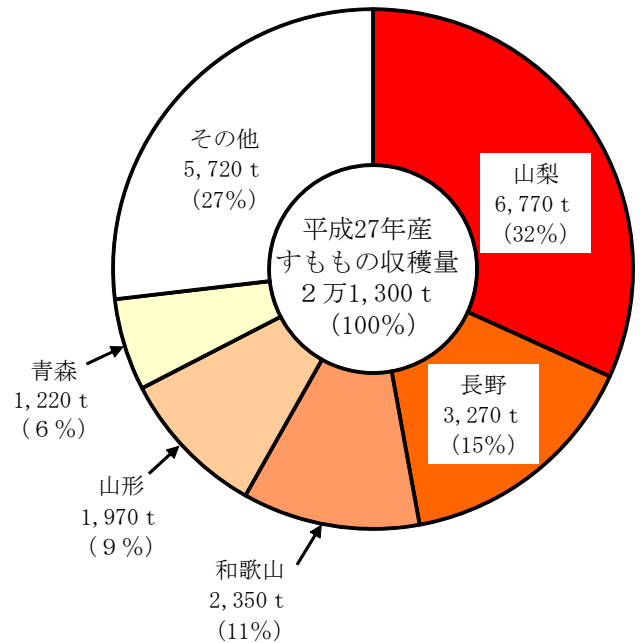


表9 平成27年産すももの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
すもも	2,880	740	21,300	18,600	99	96	96	95

(9) おうとう

ア 結果樹面積

結果樹面積は4,440haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は408kgで、前年産に比べ18kg（4%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万8,100t、出荷量は1万6,300tで、前年産に比べそれぞれ900t（5%）、700t（4%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山形県が全国の約7割を占めている。

図18 おうとうの結果樹面積及び収穫量の推移

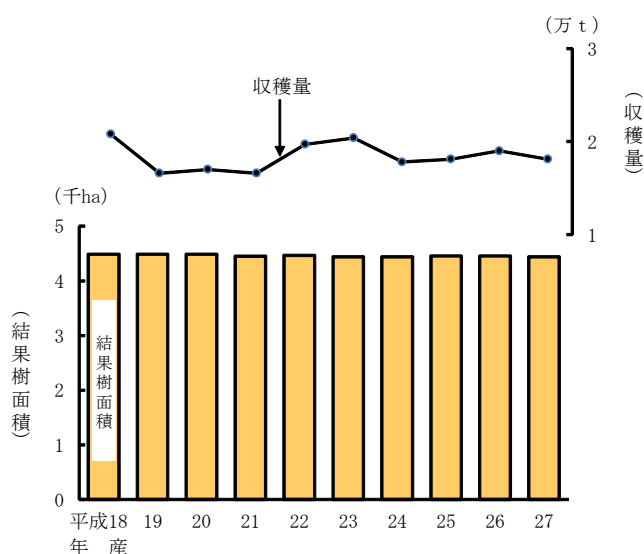


図19 おうとうの都道府県別収穫量

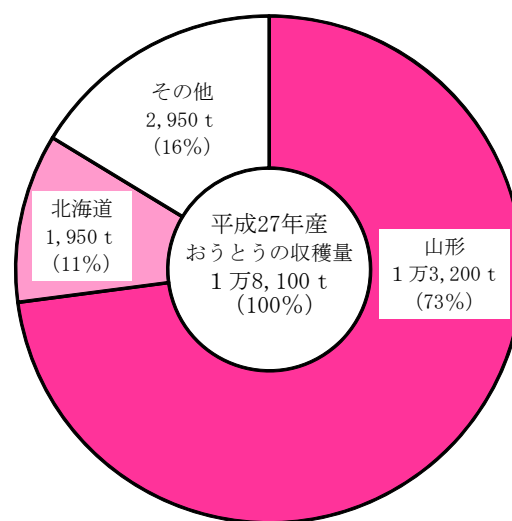


表10 平成27年産おうとうの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
おうとう	4,440	408	18,100	16,300	100	96	95	96

(10) うめ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万5,900haで、前年産に比べ300ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は616kgで、前年産に比べ72kg（10%）下回った。

これは、和歌山県等において開花期の天候不順の影響により、着果数が減少したこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は9万7,900t、出荷量は8万5,000tで、前年産に比べそれぞれ1万3,500t（12%）、1万2,100t（12%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が全国の約7割を占めている。

図20 うめの結果樹面積及び収穫量の推移

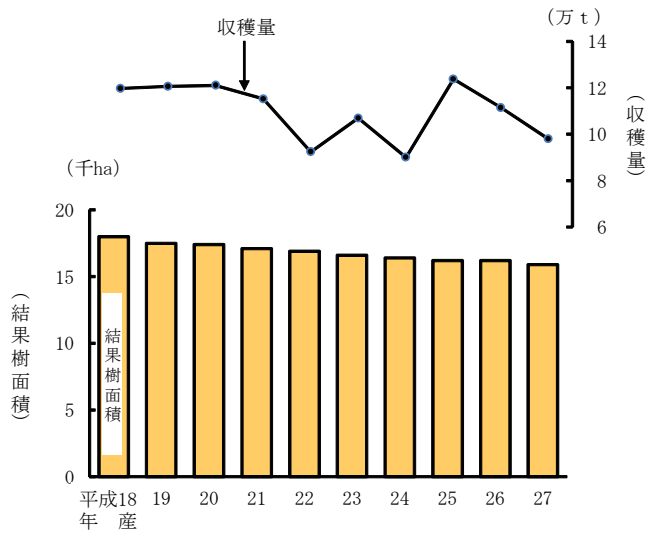
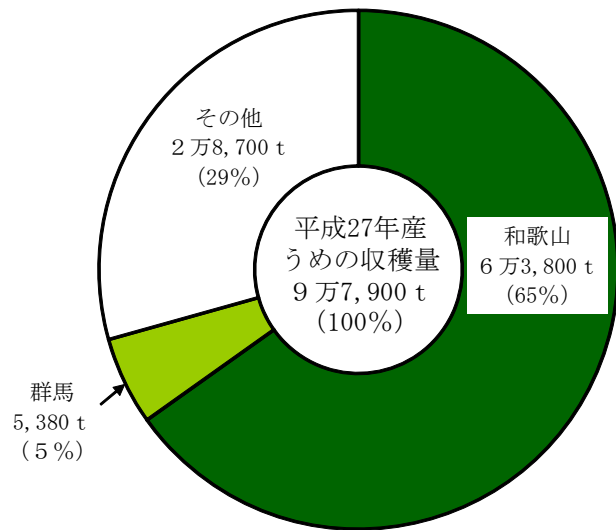


図21 うめの都道府県別収穫量



注： 割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表11 平成27年産うめの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
うめ	15,900	616	97,900	85,000	98	90	88	88

(11) ぶどう

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万7,100haで、前年産に比べ200ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,060kgで、前年産に比べ30kg（3%）下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は18万500t、出荷量は16万5,200tで、前年産に比べそれぞれ8,700t（5%）、8,200t（5%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、山梨県が23%、長野県が16%、山形県が10%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図22 ぶどうの結果樹面積及び収穫量の推移

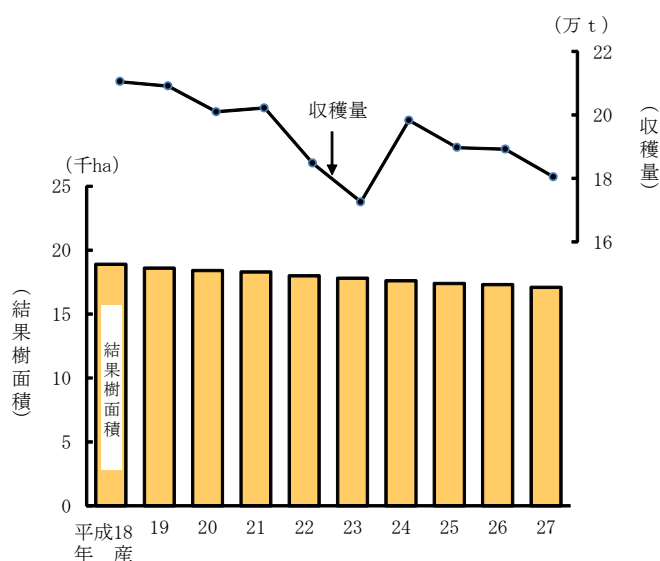
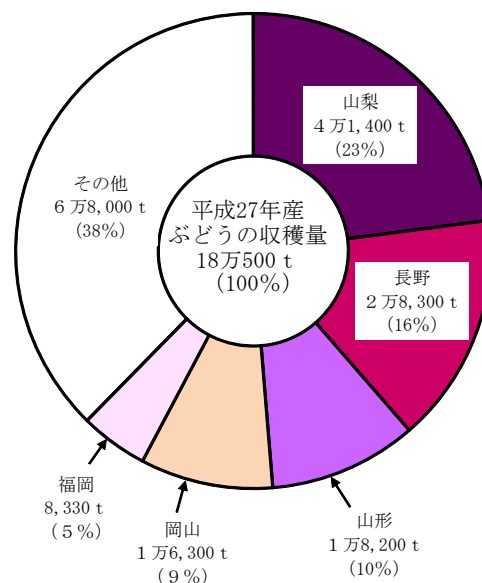


図23 ぶどうの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表12 平成27年産ぶどうの結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
ぶどう	17,100	1,060	180,500	165,200	99	97	95	95

(12) くり

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万9,800haで、前年産に比べ400ha（2%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は82kgで、前年産に比べ24kg（23%）下回った。

これは、全国的に日照不足の影響により果実の肥大が抑制されたことに加え、熊本県等において台風第15号による落果があったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万6,300t、出荷量は1万1,800tで、前年産に比べそれぞれ5,100t（24%）、4,200t（26%）減少した。

都道府県別の収穫量割合は、茨城県が29%、愛媛県及び熊本県がそれぞれ8%、岐阜県が5%となっており、この4県で全国の約5割を占めている。

図24 くりの結果樹面積及び収穫量の推移

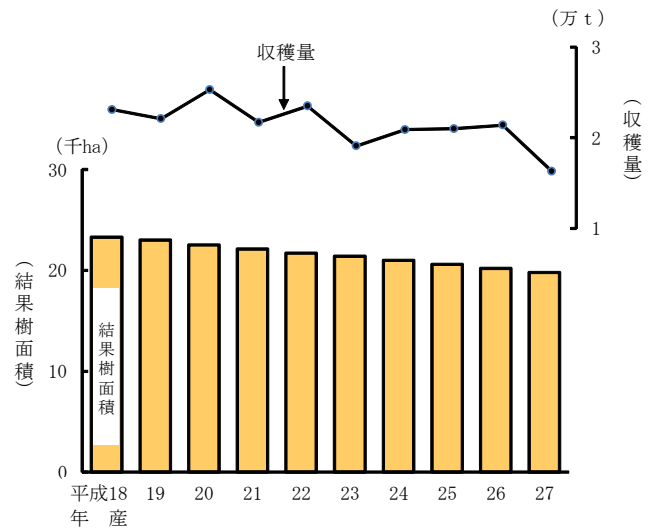
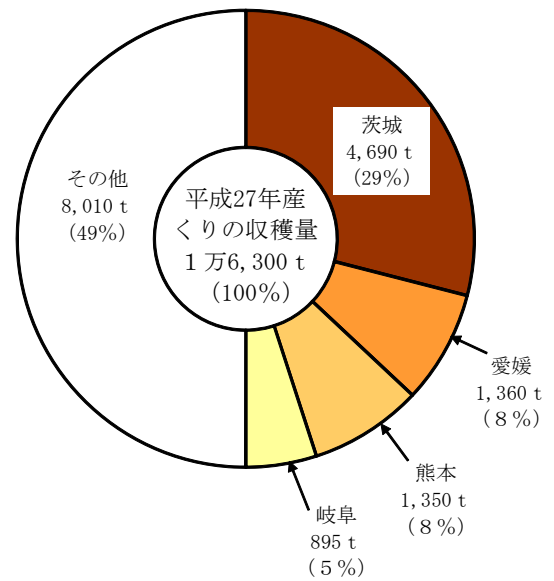


図25 くりの都道府県別収穫量



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

表13 平成27年産くりの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
くり	19,800	82	16,300	11,800	98	77	76	74

(13) パインアップル（沖縄県）

図26 パインアップルの収穫面積及び収穫量の推移

ア 収穫面積

収穫面積は310haで、前年産に比べ8 ha（3%）増加した。

これは、沖縄本島において加工向けの増産推進のため、作付けの拡大を図ったこと等による。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,470kgで、前年産に比べ110kg（5%）上回った。

これは、果実肥大期の天候に恵まれ、果実の肥大が良好であったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は7,660 t、出荷量は7,500 tで、前年産に比べそれぞれ530 t（7%）、540 t（8%）増加した。

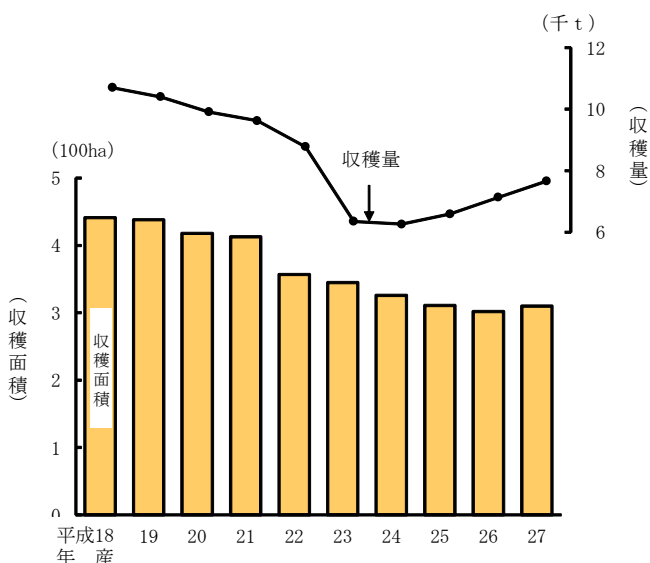


表14 平成27年産パインアップルの収穫面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量（沖縄県）

品目	収穫面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比			
					収穫面積	10a当たり収	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
パインアップル	310	2,470	7,660	7,500	103	105	107	108

(14) キウイフルーツ

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,090haで、前年産に比べ60ha（3%）減少した。
これは、高齢化による労力不足に伴う廃園があったこと等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,330kgで、前年産に比べ140kg（10%）下回った。
これは、開花期の降雨の影響により着果数が少なかったことに加え、生育期の日照不足の影響により果実の肥大が抑制されたこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万7,800t、出荷量は2万3,800tで、前年産に比べそれぞれ3,800t（12%）、3,300t（12%）減少した。
都道府県別の収穫量割合は、愛媛県が25%、福岡県が16%、和歌山県が13%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図27 キウイフルーツの結果樹面積及び収穫量の推移

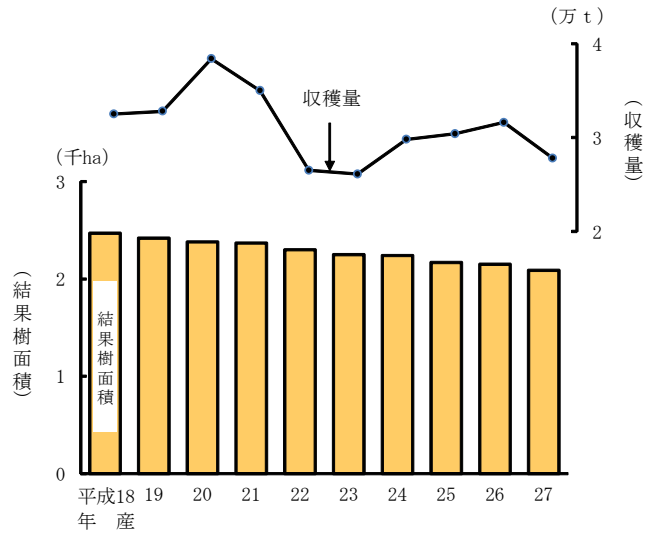


図28 キウイフルーツの都道府県別収穫量

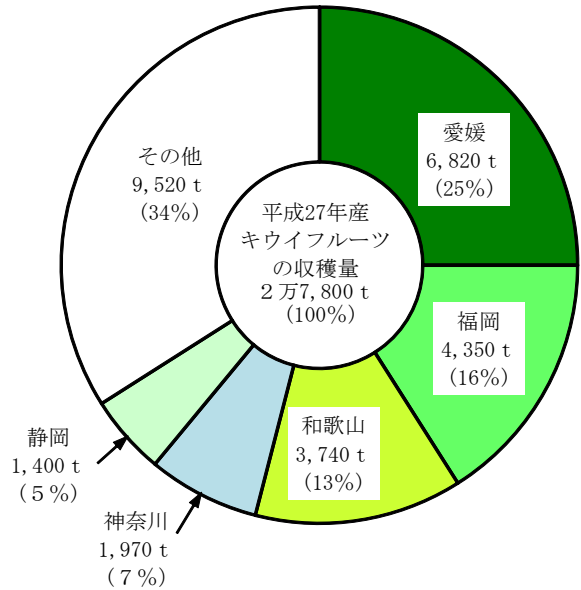


表15 平成27年産キウイフルーツの結果樹面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a 当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	2,090	1,330	27,800	23,800	97	90	88	88